

さくらい 市議会だより

定例会の概要・トピックス	4
議案の議決結果・各議員賛否	5
予算特別・常任委員会	6
代表・一般質問・お知らせ	7～8
平成30年度新役員決定	9

作品名 『田植えの頃』
 撮影者 桜井市 森 康祐さん

平成30年3月定例会報告

平成30年度一般会計予算

前年度比2.7%減、5番目の予算規模

235億6、200万円を可決！

定例会の概要

平成30年3月定例会は、3月5日(月)～27日(水)までの23日間の会期で開かれました。

今定例会では

- ◇平成30年度予算・・・8件
 - ◇平成29年度補正予算・・・5件
 - ◇条例の制定・・・3件
 - ◇条例の一部改正・・・12件
 - ◇条例の廃止・・・2件
 - ◇辺地に係る総合整備計画の策定について・・・1件
- をすべて可決しました。
- また、議員発議による意見書1件可決、人事案件3件の同意及び承認を行いました。

元NHKアナウンサー
 宮田修氏をお迎えし議
 員研修を実施！

平成30年2月21日(水)、講師に元NHKアナウンサーであり、現在は千葉県熊野神社宮司であられる宮田修氏をお迎えし、「アナウンサーが神職になって」と題し議員研修を行いました。研修では、アナウンサー時代に経験された阪神・淡路大震災の報道現場の状況、ご自身が神職になられた経緯や命の大切さなど多岐にわたるお話をいただき、大変有意義な時間を過ごすことができました。



議員研修の様子

主な議案の議決結果

議案番号	件名	概要	議決結果
議案第2号 (予算特別委員会)	平成30年度桜井市一般会計予算	予算総額 235億6,200万円 (前年度比 2.7%減)	可決 (賛成多数) ※賛否は別表
議案第3号 (予算特別委員会)	平成30年度桜井市下水道事業特別会計予算	予算総額 19億1,909万7,000円 (前年度比 1.0%減)	可決 (賛成全員)
議案第4号 (予算特別委員会)	平成30年度桜井市住宅新築資金等貸付金特別会計予算	予算総額 1,998万6,000円 (前年度比 27.9%減)	可決 (賛成全員)
議案第5号 (予算特別委員会)	平成30年度桜井市国民健康保険特別会計予算	予算総額 61億3,562万8,000円 (前年度比 25.9%減)	可決 (賛成多数) ※賛否は別表
議案第6号 (予算特別委員会)	平成30年度桜井市駐車場事業特別会計予算	予算総額 3,729万8,000円 (前年度比 17.5%減)	可決 (賛成全員)
議案第7号 (予算特別委員会)	平成30年度桜井市介護保険特別会計予算	予算総額 57億8,834万9,000円 (前年度比 0.2%減)	可決 (賛成多数) ※賛否は別表
議案第8号 (予算特別委員会)	平成30年度桜井市後期高齢者医療特別会計予算	予算総額 7億8,036万5,000円 (前年度比 6.3%増)	可決 (賛成全員)
議案第9号 (予算特別委員会)	平成30年度桜井市水道事業会計予算	収益的収入 13億9,608万3,000円 (前年度比 1.0%減)	可決 (賛成全員)
議案第10号 (総務委員会)	平成29年度桜井市一般会計補正予算(第6号)	補正額 4,379万4,000円 社会福祉総務費で国民健康保険特別会計への保険基盤安定等繰出金の追加所要額など	可決 (賛成全員)
議案第16号	桜井市こころつながる手話言語条例の制定について	障害者基本法に手話が言語として位置付けられたことを踏まえ手話の普及、手話を使用しやすい環境の整備等に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、その基本となる事項を定める条例を制定する	可決 (賛成全員)
発議案第1号	洪水回避等を目的とした流量確保のための中小河川の河道掘削の予算の確保を求める意見書の提出について	提出先 内閣総理大臣 国土交通大臣	可決 (賛成全員)
同第1号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	大字穴師 堀井 擴子氏	同意 (賛成全員)
諮第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	朝倉台東 足立 美津子氏	承認 (賛成全員)
諮第2号	人権擁護委員候補者の推薦について	大字大福 南部 八千代氏	承認 (賛成全員)

その他の議案については、議会ホームページに掲載していますので、是非ご覧ください。

(<http://www.city.sakurai.lg.jp/sosiki/gikaijimukyoku/index.html>)

各議員の賛否(賛成…○ 反対…× 棄権…△ 欠席…-) ※議長は表決に加わりません

議案	議員															
	大園 光昭	金山 成樹	井戸 良美	大西 亘	工藤 将之	阪口 豊	我妻 力	西 忠吉	藤井 孝博	吉田 忠雄	岡田 光司	土家 靖起	東 俊克	工藤 行義	札辻 輝巳	高谷 二三男
議案第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	議長	○
議案第5号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○		○
議案第7号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○		○

平成30年度予算を審査

予算特別委員会

(付託案件8件)

委員会審査の一部を紹介

(平成30年3月14日開催)

予算特別委員会(8名で構成)

- 委員長 土家 靖 起
- 副委員長 西 忠 吉
- 委員 金山 成 樹
- 〃 大西 巨
- 〃 阪口 豊
- 〃 吉田 忠 雄
- 〃 東 俊 克
- 〃 工藤 行 義

問 桜井市の財政指数は芳しくないと思うが、行財政改革の取り組みはどうか。

答 財源の確保は年々厳しいが、事業の選択と財源の集中により、現在の財政状況を取り切るための方策等を工夫したい。また、中期財政計画に基づき、常に精査を怠らず行い、財政規律に注視しながら進めたい。

問 経常収支比率が悪化している中、まちづくりを進めるにあたって、自主財源をどのように確保する考えか。

答 ふるさと納税の推進を図り、企業誘致や国・県の補助金の確保。また、交付税措置のある有利な起債の選択や奈良県市町村振興資金の活用などを行っていく。

問 財政規律に注視した予算編成であると聞くが、どのように対応したか。

答 財政規律に注視しながら、限りある財源を有効に活用し、政策実現に向けた予算配分を行った。

問 公会計制度導入のメリット、その活用方法はどうか。

答 公会計制度に対応した、新しい財務システムにより、決算書類だけではわかりづらい財務情報を補完するものとして、財務4表の作成が可能となり、決算審査や予算編成にも活用したい。今後は同規模の団体間の比較が容易になることから、財務分析や行政評価とも連携しながら、事業単位で財務状況を把握し、有効に活用していきたい。



総務委員会

(付託案件1件)

平成29年度桜井市一般会計補正予算(第6号) (抜粋)

問 新財務会計を使用するにあたり、将来、近隣市町村との共同利用は考えているのか。

答 香芝市や大和郡山市と同じシステムを使用しており、広域的な観点から経費削減に繋がる共同利用を進めていきたい。

問 急傾斜地崩壊対策事業負担金の内容とはどうか。

答 負担金は、県事業として本市、黒崎にて急傾斜地崩壊対策事業が行われている。平成29年度に確定した、当事業の5%を計上したものである。

問 障害児通所支援事業費における補正額の内訳を聞きたい。

答 障害児通所支援事業費の補正額は、放課後等デイサービス事業所及び児

童発達支援事業所における利用者数が増加したための所要額である。

問 水道事業会計繰出金の内容及び減額理由について聞きたい。

答 水道事業会計繰出金は、簡易水道統合事業に係る、起債元利償還金に対する一般会計繰出金である。また、補正計上分はその確定額である。

問 教育振興費におけるパソコン借上料が減額されているのはなぜか。

答 パソコン機器借上料の減額補正の理由は、小学校における入札の差額である。





代表質問「公明党」

特別な支援を必要とする子どもへの切れない支援構築体制について

大西 亘 議員

問 現在、桜井小学校に設置されている「かがやき教室」（通級指導教室）には、16名の児童が通っています。しかし、送り迎えが必要等の通いにくさから設置校以外からの通級児童は8名となっている。その解消のためには、設置校を増やすなどの対応が必要と考える。また、中学校への設置も必要と考えるが今後の対応について聞きたい。

答 通級指導教室は奈良県が設置するものであり、県に対してさらに増設を要望していく。また、議員ご指摘の通り今後、中学校における通級指導教室設置への必要性は高まってくると認識している。本市に最も合った特別支援を行えるよう検討を重ねる。

【その他の質問項目】 ●学校での心肺蘇生教育の普及促進及び突然死ゼロを目指した危機管理体制の整備について ●不登校、ニート、引きこもり支援について



代表質問「新政クラブ桜井」

桜井市職員の職務規律について

金山 成樹 議員

問 本市が財政上の危機を乗り越えるには、職員一人ひとりが「危機感」を共有する必要がある。しかし、お気づきポストには職員の業務中の対応や運転、服装等についての苦情が届いている状況がある。職員は一生懸命、市民の為に頑張っていることは承知しているが、職員の職務規律、来庁した市民に対する挨拶をもっと徹底してはどうか。

答 常々、職員としての自覚を持った身だしなみを心がけ、行動を慎むよう職員に周知している。職員としてふさわしくない服装や不適切な対応等により市民の皆さまから苦情やご意見を聞かされた際には本当に残念である。今後は、このような苦情がなくなるよう、来庁者への挨拶の励行、接遇マナーや身だしなみを改めて職員に徹底して行きたい。【その他の質問項目】 ●平成30年度予算案について ●移住・定住促進対策について ●日本書紀1300年を柱とした2020年の観光誘客について



一般質問

食育の推進について

土家 靖起 議員

問 国では、国民が生涯にわたって健全な心身を培うなどを目的とし、平成17年6月に食育基本法が制定された。桜井市においても健康づくりを食の面から支え、食育を総括的に推進するため食育推進基本計画が平成26年3月に策定されたが、その取り組み課題や成果について聞きたい。

答 本市の食育推進計画は、食を取り巻く安全性などを視野にいたった計画である。保育所では、三輪素麺条例が制定された昨年は、三輪素麺が給食で提供され、子どもたちの好評も得た。幼稚園・小学校では給食を通して食や共食の大切さを体感し、学校担任や栄養士が学校給食センターと連携し、出前講座を行うなど、食材の理解を深められている。また、学校給食の地場産の使用割合を30%以上の目標にも取り組んでいく。

【その他の質問項目】 ●まち並み景観の維持保全と空き家対策について ●災害時における情報伝達の強化について



一般質問

纏向遺跡の活用と纏向地域のまちづくりについて

阪口 豊 議員

問 纏向遺跡は、JR巻向駅を中心とした南北1.5キロ、東西2キロの広範囲な遺跡である。今日まで40年以上、190回を超える調査が行われるが、全容解明には未だ至らず3%にも満たない状況だが、市長が考える山の辺の道と纏向遺跡周辺地区のまちづくりとは、どのような構想・イメージなのかその取り組みについて聞きたい。

答 平成26年度に策定した桜井市歴史文化基本構想に基づき、太田地区においては遺跡見学用の便益施設の建設や遺跡の見える化事業を実施した。発掘調査では、調査報告書の公表やマスコミに随時発表し、調査・研究の周知を図って行きたい。まちづくりに対し、国や県からの支援や地域住民の機運の醸成を図っていくとともに、山の辺の道周辺では、県や奈良市、天理市と協力しながら歩道やサイン整備を進めていく。今後も東京でのフォーラムを開催するなど、纏向遺跡の整備を核としたまちづくりに取り組んでいく。

一般質問



介護保険制度について

吉田 忠雄 議員

問 4月から第7期介護保険事業が始まるが、計画の特徴について聞きたい。第6期と比べて介護保険料が上がるが、保険料を抑えるために介護給付費準備基金や今年度の特別会計からの繰越金を活用するのか、また、国庫負担の増額を行うよう、国に対して申し入れを行ったのか。

答 7期介護保険事業は、介護予防の推進と地域包括ケアの推進を目標に、健全で生きがいのある暮らしや認知症高齢者施策を推進し、介護保険サービス基盤の整備等を進める。保険料を抑えるため、介護給付費準備基金や予算執行の状況を踏まえ、繰越金は基金へ積立て活用する。また、国庫負担額の増額は法改正も必要ことから、県、市町村と情報交換や協議を行い、国へ要望して行く。

【その他の質問項目】 ●今年4月からの国保都道府県単位化について ●買い物弱者（買い物難民）支援対策について

一般質問



桜井市の教育行政について

岡田 光司 議員

問 依然として厳しい財政状況が続くが、教育予算について市長の考えを聞きたい。学校予算がいくら必要であるかどうかを把握できているか。公費私費区分を定めているのか。小学校の英語教育について、どのように取り組む考えか。

答 将来の桜井市を担う子ども達のため、厳しい財政状況であるが、優先順位を見定めながら、教育予算の充実を図って行きたい。予算は児童生徒数やクラス数、施設設備の状況等を考慮し、教育環境整備費用、図書や備品の購入費など、様々な事業に係る費用を全体として把握し算定している。公費、私費の明確化しているような規定があれば、貴重な情報として今後研究していきたい。英語教育は平成32年度から小学5・6年が教科となることから、さらに、教員の資質向上の取り組みが重要と考えている。

【その他の質問項目】 ●防災への取り組みについて

政治家の寄附は禁止、有権者が求めることも禁止されています

秘書等が代理で出席する場合の結婚祝	地域の運動会・スポーツ大会への飲食物等の差入	お祭りへの寄附・差入
町内会の集会・旅行等の催物への寸志・飲食物の差入	みんなで徹底しよう 三ない運動 贈らない! 求めない! 受け取らない! これらのものも、政治家の寄附禁止の対象となります。	落成式・開店祝等の花輪
病気見舞		お歳暮・お年賀
入学祝・卒業祝	葬儀の花輪・供花	秘書等が代理で出席する場合の葬儀の香典

総務省 なるほど! 選挙「寄附の禁止」 (公財) 明るい選挙推進協会
 総務省 寄附の禁止 検索 | 明るい選挙推進協会 三ない運動 検索

「議会だより」の表紙に桜井高校写真部の皆さんが協力してくださることになりました

桜井市議会の「議会だより」の表紙を公募してから約2年が経ちました。より開かれた議会を目指すべく、広く門戸を開いたところ、桜井高校写真部の皆さんが桜井各地を撮影して表紙に協力してくださることになりました。今後は、一般公募も続けながら、桜井高校写真部の皆さんの作品も加えて選定させていただきます。議会だよりの表紙、これからもご期待ください!

写真部のみなさんからのメッセージ

私たち写真部、1年生から3年生までの部員20名で活動しています。今回を機に、この歴史ある「まほろば」の地、桜井市の魅力を写真を通して発信できるよう頑張ります。



*表紙募集について詳しくは議会ホームページ、または議会事務局 (☎ 42 - 9132) に問い合わせてください。

平成30年 新役員選出

平成30年第2回臨時議会が5月7日に開かれ、平成30年新役員の選出が行われました。

議長 札辻輝已



副議長 大西 亘



監査委員 金山成樹



役員紹介

常任委員会

総務委員会

委員長 土家靖起
副委員長 高谷二三男
委員 大園光昭
委員 金山成樹
委員 井戸良美
委員 工藤将之
委員 藤井孝博
委員 吉田忠雄

文教厚生委員会

委員長 藤井孝博
副委員長 吉田忠雄
委員 金山成樹
委員 大園光昭
委員 工藤将之
委員 阪口将之
委員 我妻吉力
委員 西忠吉

岡田光司
工藤行義
札辻輝已

産業建設委員会

委員長 土家靖起
副委員長 東俊克
委員 西忠吉
委員 大園光昭
委員 井戸良美
委員 大西亘
委員 阪口力
委員 我妻力
委員 岡田光司
委員 東俊克
委員 工藤将之
委員 高谷二三男

議会運営委員会

委員長 我妻力
副委員長 井戸良美
委員 大園光昭
委員 金山成樹
委員 工藤将之
委員 岡田光司
委員 土家靖起

議会広報委員会

委員長 金山成樹
副委員長 阪口力
委員 大園光昭

正副議長あいさつ

この度、私たちは、さる5月7日に開催されました平成30年第2回臨時会におきまして、議長並びに副議長に就任いたしました。あらためてその使命の大きさと職責の重大さを痛感しております。

さて、地方分権の流れが本格化する中、住民に最も身近な行政である市町村は、地域の個性や特性を生かした施策を自らの創意工夫により主体的に推進していくことが必要だと感じております。本市におきましても、厳しい財政状況の中、県との包括協定に基づく5つのまちづくりや新庁舎の建設ならびに、少子高齢化や環境問題、防災対策等、様々な課題が山積しております。こうした中、将来の本市が進むべき方向性を見据えつつ、課題の解決に向けた政策議論を深め、本市のさらなる発展に向け、誠心誠意取り組む所存であります。

また、市議会といたしましては、市民の代表として議会の果たすべき役割を十分認識し、その負託に応えるべく、より開かれた議会の実現を目指し、議会改革を更に推し進め、全議員が一丸となり、一層の努力をして参ります。

市民の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

大西亘
工藤将之
我妻力

議会だよりは、桜井市議会ホームページ (<http://www.city.sakurai.lg.jp/sosiki/gikaijimukyoku/index.html>) に掲載しております。